

まちの先生講座 講座企画書

講師名 今野 明 (コノ アキラ)

講師の紹介 (自己紹介)

世界の国々の歴史がどのような繋がりを持って現在に至るか？を領土、資源の奪い合い、経済、文化、宗教、科学技術の多角的な繋がりより楽しく探究しています。又、人体の構造、宇宙の生成、科学史なども探究しています。元、2輪4輪自動車技術の研究開発者。

講座名 世界の歴史を検証し現在、未来の歴史を検討する

PRポイント (受講を希望する方に分かりやすくご記入ください)

受講者の主体的参加型学習の場です。映像を見た後、ゆったりコーヒーを飲みながら歴史の検証と討議を展開していきます。海外赴任生活、戦争経験談など間接、直接関係ある話題はなんでもアリです。歴史映像の検証 25分、討議 60分
狙い：歴史の多面的要素の繋がりと因果が脈々と 現在に継続している事です。

講座内容 (教えていただく内容、スケジュール等 具体的にお書きください)

【1コマ目】

産業革命と社会問題

背景 地動説・地球は丸い・探検、三角貿易と富、砂糖・お茶・コーヒー・綿花、植民地
本題 手工業生産→工業生産、資本と労働分離、カールマルクスの資本論、大英帝国
結果 貧富の格差、公害、労働環境の悪化、物の豊かさ、市場経済の拡大と富の集中、資源の争い、覇権、世界基準、遺産、産業構造の変化

【2コマ目】

何故、第一次世界大戦が起きたか？歴史への影響は？ **背景** ヨーロッパ 帝国主義 (資本主義の拡大したもの) 列強国の覇権争い・バルカン半島スラブ 民族運動の激化
本題 総力戦、連合側 21 か国と植民地国 Vs 同盟国 4 か国、兵器の機械化・化学兵器、日英同盟と日本の参戦、死者 1770 万人、負傷者 2000 万人
結果 社会主義国の誕生と内政干渉、巨額な戦争賠償、日米関係の悪化、米国の繁栄と大恐慌、資本主義と社会主義の競い合い、中東問題、富める国と富まざる国の格差、ファシズム、拡大する工業生産と資源消費量

【3コマ目】

何故、第二次世界大戦が起きたか？歴史への影響は？ **背景** 戦後処理の不平等、大恐慌とブロック経済、持たざる国の軍事拡大と侵略
本題 独のポーランド侵略、日本の真珠湾攻撃、連合国・枢軸国 60 か国が参戦、死者 6700 万人 (軍人 2500 万、民間人 3700 万+ユダヤ人 500 万)
結果 米国を中心とした資本主義体制と社会主義体制国との対立、植民地国の独立、民族対立、市場競争のグローバル化、核抑止力の均衡社会
現在 人間の富の獲得行動による作用効果と反作用効果の混ざりあった社会の継続、地球環境破壊と連鎖、浪費と生産の循環活動、貧富格差の拡大、継続する民族問題、領土問題、人より経済活動優先社会、成果競争社会、人・モノ・金・情報のグローバル化、テロリズム、地球を救う日本国憲法

使用教材

NHK 世界の歴史・高校講座の映像と受講者の知識と体験